



# 会議所ニュース

編集・発行／網走商工会議所

〒093-0013 網走市南3条西3丁目 TEL(0152)43-3031  
FAX(0152)43-6615

ホームページ <http://www.cci.knc.ne.jp>  
Eメールアドレス [info@cci.knc.ne.jp](mailto:info@cci.knc.ne.jp)

## 2012

### 1.1 No.194

## 謹賀新年



photo : 斜里岳曙光

## 2012 年頭のご挨拶

網走商工会議所

会頭 中原章博



輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

昨年を振り返りますと、地球規模で生命の危うさを思い知らされた大変な年でした。東日本大震災と福島原発問題です。今もって収束の兆しがみえず、避難生活を強いられている方々が沢山あります。一刻でも早く安心して暮らせる日が来るよう祈られずにはおられません。

一方、今回の大震災で強く感じたことの一つは、住み慣れた郷土への強い愛着と他人を思いやる心でした。

全国的に地方の衰退が叫ばれております。超高齢化と人口減少が要因の一つですが、地方の衰退は国土の荒廃へとつながり、日本的な風土、心が失われやがてグローバル化の波に浸食され国の姿が大きく変わってしまうのでは

ないでしょうか。

まず地方が元気でなければなりません。地方には食、自然、文化など様々な本物があります。これらを活用する一層の創意工夫が求められますがそのヒントは、「愛着（郷土愛）」にあるのかもしれない。

人の情熱、熱意によって事業の展開は大きく変わってきます。情熱、熱意の源泉の一つは愛着でもあります。地域の宝は何よりも人です。網走経済活性化のキーワードは「愛着（網走愛）」にあるのではないかと思います。

網走を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。公共工事の更なる削減、長引くデフレから利益の減少、観光客の激減による多業種への影響そしてなによりも人口減少です。定住・交流人口を増やすための取り組みが必要で

す。観光振興策もその一つです。ご承知のとおり、観光業という業種が存在しないことから多業種に波及する産業です。人が移動すると消費が必ず発生するからです。また、特に若者が働ける場が必要ですから、起業化の支援も大事です。さらには、一次産品の付加価値拡大です。これは雇用機会の確保、観光など多面的に波及効果を生む可能性を秘めております。緊急性を要するのは直面する経営問題などの解決に向けての支援を臨機応変に素早く行うことです。まちの顔としての中心市街地の賑わいづくりは喫緊の課題です。市民と一体となって取り組まなければならないことです。

これらの課題解決に向けて、網走愛を源泉としたオール網走をスローガンに網走経済の活性化に向けて行動を起こしてまいりますので、商工会議所活動に対する一層のご理解ご協力を心からお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

結びに本年が皆様にとって実り多い輝かしい年となりますことをご祈念申し上げます。

# 網走市長へ、 経済活性化に関する要望書を提出

去る11月28日、網走市経済活性化に関する要望書を、中原会頭から水谷市長に対して提出しました。厳しい経済環境下において、地域経済の再生となる施策の実施を求めて、15項目を要望としてまとめました。

## 要望書の全文



中原会頭より水谷市長に要望書を手渡しました

## I. 観光振興策の拡充に関する要望

急激な高齢化と人口減少が進む中、交流人口の拡大を図ることは今や喫緊の課題であります。当市に何らかの目的、魅力を求めて来られるかた、いわゆる観光客やスポーツ合宿人口をより多く当市に呼び込まなければなりません。「観光業」という業種が存在しないことから、多業種間にわたるきわめてすそ野の広い産業でありますので、より一層の観光振興策の再編と拡充を要望します。

### 1. 世界に顔を向けた観光都市宣言を！

魅力ある網走であり続けるためには、網走市民全体が魅力あるまちとは何かという価値を共有することが必要であります。まちも人も、外から見られ、関心を持っていただくことで輝きを増します。世界に向けて網走の魅力を発信するという心を一つにする機運を醸成するためにも、力強く観光都市宣言を行っていただくよう要望します。

### 2. 網走らしい景観づくりへの取り組み

「どこにでもあるような都市」ではなく「ここにしかない都市」としての網走の魅力を世界と道内外に向けて発信して行くことが、これからの「観光都市・網走」の生きる道であると考えます。その方向性の一例として、例えば建築物の色彩や形状などを一つのコンセプトに沿ってデザインするなど、長期展望に立った網走らしい他に類を見ないユニークな都市景観づくりの構築と現自然景観

の維持、改善を図るための取り組みを要望します。

### 3. 旬ツーリズム事業への支援

網走経済の活性化を目的として、交流人口の拡大、滞在期間の延長そして繰り返し来訪していただけるような観光振興策への取り組みとして、「網走旬ツーリズム」事業が国の「地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト」に採択され、網走市はじめ観光協会、オホーツク総合振興局、ガイド事業者、宿泊・飲食業界などオール網走体制で取り組む準備をしております。本年度を含め最高3カ年の事業であります。単年度毎事業であることから、網走市の強力な支援がなければ実施できないものであります。マスツーリズムは去りつつあり、個人型観光の需要が飛躍的に高まっております。アジアを中心とするインバウンドも近い将来は同様の流れになって行くものと予測されます。地域自らがメニュー創りをしてお客様を呼び込み、受け入れをすることが、地域の魅力拡大につながり、ひいては地域経済の活性化につながりますので、本事業の実現に支援をしていただくよう、改めて強く要望するものであります。

### 4. 観光・文化施設ライトアップ事業への支援

網走の“顔”とでも言うべき建物をライトアップして、外観を際立てさせると同時に市民の心と

それぞれの施設の運営の思いに光を当てることで、道内外からの誘客と網走の魅力を高め、市民には郷土愛の醸成につなげる事業として、夏の期間2ヵ月間、郷土博物館、美術館、北方民族博物館の3ヵ所で3年間実施してきました。これからできるモヨロ貝塚館と合わせて一連でライトアップし、ハードのみならず施設それぞれの中身に光を当てる意味でも継続して実施することが望ましく、支援の強化を要望します。

## 5. あばしりオホーツク夏まつり花火大会への支援強化

花火大会は、市民をはじめ市外からも多くの方が毎年楽しみに来訪しておりますが、一昨年から花火の打ち上げ場所を道の駅周辺に移転したことにより、道の駅で開催されている夕市まつりとの相乗効果もあってより多くの市民等から好評を得ております。道内においては有名な花火大会が各地で開催されていますが、本市の場合は川と海を

背景とした、しかも観客席から極めて至近距離での特色ある打ち上げ花火であります。会場から自然に湧き起こる拍手はその証であります。地域経済の活性化につなげるために、この花火大会を先ず道東一の花火大会に育てあげ、道内のみならず全国から人を呼び込むためにも一層の支援拡大を要望します。

## 6. 女満別空港発着航空機材の小型化による影響回避の対策

本州と女満別空港を結ぶ航空機が小型化されたことにより、特に夏場は搭乗率が97%近くとなっており、席の確保が難しい状況にあります。観光への悪影響が懸念されます。貨物の搬出においてもコンテナが積み込めないなど、地域経済に及ぼす影響は大きなものがあります。こうした事態の打開に向けた取り組みを強力に行うよう要望します。

# II. 中小企業対策強化に関する要望

網走経済の自立的発展を目指すためには、地域経済の大きな支柱である中小企業の経営力の向上や事業の安定的な継続・発展を図ることがますます重要となっております。当所といたしましてもこれを喫緊の課題ととらえ、中小企業の経営基盤の安定強化に向けての一層強力に実効性の高い対策強化を要望します。

## 1. 金融支援策の拡充強化

中小企業融資制度の強化と、条件変更等への柔軟な対応など地域企業のきわめて厳しい実態を踏まえた、より効果的な運用を図るよう要望します。

## 2. 起業、経営革新対策の拡充強化

雇用機会の確保などの観点から、事業化スタートアップ支援事業や起業化資金制度の拡充強化を図るよう要望します。

## 3. 地元企業の受注機会の拡充に向けた取り組みの強化

- (1) 地域経済の活性化と地元企業の保護・育成などの観点から、すべての分野における地元優先発注や機材・物品等の一層の優先活用を図ること。
- (2) 住宅リフォーム資金融資事業制度の対象工事の拡大を図ること。
- (3) 固定資産税特例・軽減措置の拡充強化を図ること。

## 4. 一次産品の高付加価値化への取り組み拡充

農畜産物や水産物など豊かな地域資源を活用した商品の開発、発信、販売、流通など多面的な対策の拡充を要望します。

# III. 中心市街地活性化に関する要望

当市の小売商業者始め中心商店街は、著しい商業環境の変化に対応するために魅力ある個店づくりや色々なイベントを開催して、魅力的な商店街づくりに懸命に努力をしています。

街の顔である網走市中心商店街の活性化と賑わ

いあるまちづくりの推進に向けてより一層の対策強化を要望します。

## 1. 駐車場確保への取り組み

現在、西から東にぬける一方通行の4条通りは、

観光振興策の拡充

中小企業対策強化

中心市街地活性化

網走経済  
の活性化

西山通りの開通に伴い、車での利用が一層増すものと思われま。魅力ある中心市街地には駐車場の整備は欠かせません。しかしながら、目的箇所により近く止めたいという車利用者の欲求を満たす駐車場が周辺に少ないこともあって、4条通りに違反駐車するケースが多く見受けられます。中心市街地へ来訪する市民等へ、より快適な駐車スペースの提供を考えたとき、4条通りの活用法も検討する価値があると考えます。これらを含めて市民が安心して中心市街地を活用できる最善の駐車環境を構築していただくよう要望します。

## 2. 空き店舗対策事業の拡充強化

最近、空き店舗が非常に増え、商店街の魅力が著しく損なわれています。企業誘致同様、他都市からの出店も視野に入れた活気のある商店街形成づくりに向けてより一層の対策の拡大強化を図られるよう要望します。

## 3. 公的機能の充実

中心市街地には公的な機能が欠かせないことが

ら、市閉庁後及び土曜・日曜・祝日でも戸籍謄本や住民票など各種証明書の発行サービスをうけられる「住民サービスセンター（仮称）」の設置について強く要望します。

## 4. 網走TMO事業委員会への支援

中心市街地の活性化を目的に網走市、網走商工会議所、中央商店街振興組合、日専連の4者で構成された当委員会は、年間を通して様々な事業に取り組んでいます。中心市街地活性化に向け4者の連携強化と魅力ある事業を展開するためにより一層の支援強化を要望します。

## 5. 西3プラザの有効活用

当市においてもロードサイド型店舗が増え、駒場・つくしヶ丘地区での商業集積が高まり中心市街地との2極化が進行しています。このような状況の中で差別化を図るための一つとして、高齢化社会に対応した高齢者に魅力ある街づくりという視点での取り組みが考えられます。当エリアをそのような視点で有効活用されるよう要望します。

### ■スーパー「ベーシック」篠原商店に雇用維持などを要望

中原会頭と大庭副会頭は、10月に篠原商店が道内スーパー最大のアークス（札幌市、横山清社長）の傘下に入るのを受け、地元納入業者の継続利用や雇用形態の維持など、これまで通りの事業展開を行うよう同店に要望しました。

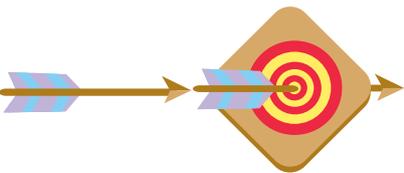


### ■年末の金融円滑化を求め市内4つの金融機関に要請

中原会頭をはじめ大庭副会頭、北村副会頭、尾崎専務理事は、11月に市内の4金融機関を訪問、地元企業への年末資金需要に対応するよう金融円滑化を要望しました。



<p><b>賀正</b> 2012</p>  <p>今年もよろしく お願い申し上げます</p>	 <p>会 頭 中原 章博 税理士法人みらい パートナーズ会計 代表社員</p>	 <p>副会頭 大庭 春男 ㈱大成印刷 代表取締役</p>	 <p>副会頭 北村 譲二 ㈱北村鉄工所 代表取締役</p>	 <p>専務理事 尾崎 行雄</p>	
 <p>常議員 前田 敏彦 ㈱高田太郎商店 取締役会長</p>	 <p>常議員 須藤 武夫 ㈱北都 代表取締役社長</p>	 <p>常議員 松田 和夫 松田久太郎書店 事業主</p>	 <p>常議員 木村 禎夫 ㈱木村写真館 代表取締役</p>	 <p>常議員 篠原 肇 ㈱篠原商店 代表取締役</p>	 <p>常議員 伊藤 悟 千里堂メガネ㈱ 代表取締役社長</p>
 <p>常議員 加城 祐史 オホーツク警備保障㈱ 代表取締役</p>	 <p>常議員 松本 裕司 ㈱松本サッシ 代表取締役</p>	 <p>常議員 本間 弘哉 ㈱木下鉄工所 代表取締役</p>	 <p>常議員 根田 俊昭 ㈱マルキチ 代表取締役社長</p>	 <p>常議員 轉石 洋輔 ㈱力ネカク轉石 代表取締役社長</p>	 <p>常議員 笈田 壽一 ㈱大東建設 代表取締役</p>
 <p>常議員 前元 政芳 ダスキン網走向オオニシ 代表取締役</p>	 <p>常議員 空 英雄 ㈱スカイファーム 代表取締役社長</p>	 <p>常議員 千坂 壽一 北見食品工業㈱ 代表取締役専務</p>	 <p>常議員 田上 壽春 網走バス㈱ 代表取締役社長</p>	 <p>常議員 山本 昌廣 山本電子工業㈱ 代表取締役</p>	 <p>常議員 岩船 英教 ㈱北海道銀行網走支店 支店長</p>
 <p>常議員 鈴木 秀幸 ㈱シアス 代表取締役</p>	 <p>常議員 高田 巧 ㈱高田メンテナンス 代表取締役</p>	 <p>監 事 南都 正弘 税理士法人林ツグネット総計 代表社員</p>	 <p>監 事 伴 道弘 網走信用金庫 常務理事</p>	 <p>監 事 斎木 俊彦 ㈱北洋銀行網走支店 支店長</p>	
 <p>議 員 兼子 嘉夫 ㈱兼子 代表取締役</p>	 <p>議 員 佐々木 英之 ㈱網走広報社 代表取締役社長</p>	 <p>議 員 土屋 善治郎 土屋工業㈱ 取締役社長</p>	 <p>議 員 石川 信弘 ㈱石川建設 代表取締役</p>	 <p>議 員 三枝 敏昭 ㈱サエグサ 代表取締役会長</p>	 <p>議 員 瀬尾 哲巳 日本ホワイトファーム㈱ 管理本部人事部長</p>
 <p>議 員 小堀 彰 ㈱網走衛生センター 代表取締役</p>	 <p>議 員 松木 一則 ㈱松木商店 代表取締役</p>	 <p>議 員 北野 清丸 網走中央商店街振興組合 理事長</p>	 <p>議 員 今富 栄治 ㈱不動産情報センター 代表取締役社長</p>	 <p>議 員 堀口 敏幸 ㈱花のれん 代表取締役社長</p>	 <p>議 員 吉野 英男 ㈱サン冷菓 代表取締役</p>

 議員 松尾 富彦 松尾鉄工(株) 代表取締役	 議員 丸田 朗 ㈱丸田組 常務取締役	 議員 塩川 顕児 塩川建設(株) 代表取締役	 議員 小玉 晃 (有)小玉建設 代表取締役社長	 議員 倉 信一郎 倉繁醸造(株) 取締役社長	 議員 浅利 栄治 ㈱網走湖荘 取締役専務
 議員 寺中 賢武 寺中建設(株) 代表取締役社長	 議員 中山 寿一 ㈱写真工芸社 代表取締役社長	 議員 松下 伸次 (有)能取湖荘 代表取締役	 議員 大谷 義則 (有)大谷蒲鉾店 専務取締役	 議員 東條二三夫 (有)東條菓子舗 代表取締役	 議員 小岩 吉夫 ㈱日専連オホーツク網走 代表取締役
 議員 佐藤 公平 ㈱オフィスワン 代表取締役社長	 議員 中村 信 ㈱そうけん 代表取締役	 議員 古谷 重雄 ㈱ムラコシ 代表取締役社長	 議員 千葉 修 医療法人社団 青沼医院 常務理事・事務長	 議員 柏原 清一 ㈱力ネキ柏原 代表取締役	 議員 平間 敏明 網走交通(株) 代表取締役社長
 議員 船木 久美 ㈱ダイハツ販売網走 代表取締役	 議員 江崎 正美 ㈱デンソー網走テストセンター 取締役	 議員 河邊 雅浩 河邊法律事務所 弁護士	 議員 夏見 宗一 ㈱夏見建設 代表取締役	 議員 嘉多山知宏 ㈱嘉多山カルシウム工社 取締役社長	 議員 藤原 誉康 税理士法人藤原会計事務所 代表社員
 議員 山崎 聡 ㈱北斗建設 代表取締役	 議員 鴻巣 直樹 ㈱三光 代表取締役社長	 議員 小島 隆義 ㈱クリーンスター 代表取締役	 議員 新谷 光一 ㈱新谷商店 代表取締役社長		

## 平成23年度 日本商工会議所永年勤続表彰を受けた当所議員のご紹介

平成23年度 日本商工会議所の役員議員永年勤続表彰に次の方々が受賞されました。  
 なお、日商表彰基準では20年勤続より対象となり、その後10年ごとに表彰されます。



常議員 勤続30年  
**前田敏彦氏**  
 (株)高田太郎商店



常議員 勤続20年  
**木村禎夫氏**  
 (有)木村写真館



議員 勤続20年  
**兼子嘉夫氏**  
 (株)兼子

# 次代を拓く

## 「スマイルエンターテイメント」で 地域に活気と笑顔を

高橋 康弘さん  
株式会社 タカハシ  
代表取締役



私が父から受け継いだ会社は「高橋興業」という映画運営会社でした。映画産業もすでに斜陽の時代でしたから、フィルムと映写機を抱えて、映画館のない地域を巡りました。そのときの子供やお年寄りの笑顔が忘れられなくて、今でも時々思い出します。

89年には網走で弊社のカラオケ1号店となる「ミュージックハウス」を開店しました。多くのお客様が思い思いに大声で歌ってストレスを発散している光景を眼にして、『これは大きな社会貢献で、そこに直結する産業なんだ』と確信しました。また、07年には地元ビール会社に再生スポンサーとして参入し、『流水ドラフト』の製造・販売を開始しました。これも網走で芽生えた飲食文化の灯を消さないという地域経済への貢献を第一に考えた上での投資です。

私は、地域の産業を盛り上げていく原点は、やはりその地域に住んでいる方々にいかに喜んでもらえて、そして受け入れてもらえるか、つまり地域貢献・社会貢献だと思っています。

弊社が現在手掛けている介護福祉事業もその一環で、昨年3月にクローズした観光旅館をサービス付高齢者向け住宅にリフォームします。お年寄りの健康寿命が延びて、ご家族にも網走の自然や食を満喫してもらえ、観光業も潤い活気が出るでしょう。

これからも「スマイルエンターテイメント」をスローガンに、地域の方々が笑顔になれる、そんな事業にチャレンジしていこうと思っていますので、ご支援、ご愛顧のほどよろしくお願い致します。



## 中山 吉祐さん カットハウス 創 事業主 「人生死ぬまで勉強」貫いて業界の「明日」へ



新年あけましておめでとうございます。

昨年11月に平成23年度、網走市技能功労表彰を受賞させていただきました。これもひとえに私だけの力だけではなくお客様をはじめ、私の師匠、美容関係の先輩方、同僚、友人、そして家族、親戚の応援の賜物と思っています。この場をお借りしましてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

よく人に聞かれるのが「男なのに美容師になったね」と。36年前の美容業界ではまだまだ男性美容師が少なく珍しい存在でしたが、今では人口1万弱の町村でも見かける事の出来る時代になりました。

高校を卒業後、一貫して美容の道を突き進み、修行の場も基礎の大切さを教えて頂いた札幌時代、応用の必要性を知った東京時代、感性の成熟、創造性を知ったヨーロッパ時代。それぞれに長所、短所がありました。今では楽しい思い出に変わって来ています。多方面に貪欲に歩んで来た中で諸先輩方々に技術の大切さ、美容師の面白さを私のような当時若輩者に教えて頂いた事が現在の私があるようなものです。

たった1%の成功でも後々この1%が自分にとって200%の可能性があると信じて進む事が己を磨く事、そして未来を拓いていく事の出来る1%だと考えています。

自分の足跡を振り返り、そして今後微力な私がこの網走にどのような貢献をしていくかが私のこれからの課題だともっております。

日頃口にすることは、「人生死ぬまで勉強、今出来る事は後に回してはいけない」です。この言葉を忘れずにこれからの時代を切り拓いていく所存でございます。



## はえ 栄ある網走市技能功労者表彰受賞

市の平成23年度 技能功労者表彰が、昨年11月に網走セントラルホテルにおいて開催されました。受賞されたのは、当所会員事業所の佐藤政夫さん（佐藤左官工業）、中山吉祐さん（カットハウス創）、鈴木秀幸さん（有ジアス）の3名、水谷市長より表彰状と記念の盾が贈られました。

この表彰は技能尊重の気運を醸成し、技能者の社会的、経済的地位を向上させるとともに市の産業発展を促進するため1976年から実施されております。



佐藤 政夫 氏  
(網走職業訓練協会)



中山 吉祐 氏  
(北海道美容業生活衛生同業組合  
網走支部)



鈴木 秀幸 氏  
(日本バーテンダー協会北海道地区本部網走支部)

## 事業経過ダイジェスト ～平成23年度下半期（10月～12月）

### あばしりファン倶楽部 「秋の部会」を開催

企業や官公庁の出先機関が多い網走において、そこに勤めている方々が当地での短い生活期間中に網走の熱烈なファンになってもらい、当地の魅力を広げていただくことを目的に（春夏秋冬）年5回部会を開き、網走の食や文化、伝統などの魅力を紹介しております。（風の人56名、土の人32名）秋の部会では、網走で採れた食材を活用した薫製づくりを行いました。また収穫の秋ということもあり、1万匹に1匹獲れるかわからない幻の鮭「鮭児」や「しらうお」など、旬の味をご堪能いただきました。



### 平成23年度 永年勤続優良従業員 優秀従業員表彰式を実施

11月市内ホテルにおいて上記、表彰式を開催。本年は24社、51名の方が中原会頭より直接、表彰状が授与されました。表彰後の祝賀会では事業主が従業員に対し日頃の勤労を称える様子が見受けられました。



### 若手社員研修会を実施

今春、社会に出たばかりの新入社員や入社2～3年目の若手社員を対象に、個々の仕事を振り返り、今後の目標を立てることが出来る様になってもらおうと11月に当所において開催。

当所会員企業7社10名が受講されました。



### 2011あばしり経営塾を開催

自らの会社を元気にするための方策について学べる「チャレンジングセミナー2011」を10月14～29日までの日程で開催。期間中延べ80名の方々に登録いただきました。



### 2011あばしり 商人塾を開講

中心商店街に繁盛店を生み出すことを目的に、2010年度より継続しております「あばしり商人塾」が昨年11月に開講。

2月までに個店研修および商店街全体研修を随時開催していきます。



### 経営等に関する個別相談会を実施

11月当所において、農商工連携や経営革新、事業承継等の経営課題の解決に向け、北海道経済産業局の中小企業支援ネットワークアドバイザーを招いて専門的なアドバイスをさせていただきました。

### 網走市中心市街地活性化会議 経過報告

網走市中心市街地活性化会議（座長 中原会頭）は12月19日、下部組織の検討部会から「まちなみ再生」に向けた報告書の提出を受けました。活性化会議の要請を受け検討部会が8月から協議を進めていたもので、中心市街地活性化アンケートの実施や道内の先進地視察などを通じてこの程、報告書を完成させました。

報告書は、1. まちづくりのキーワードと将来像 2. まちづくりのテーマ 3. 中心市街地の活性化に向けた取り組みの3項目で構成されています。活性化会議では報告書を基に今後検討していきます。

この会議は、市・商工会議所・商店街振興組合・日専連網走を構成団体とし当所から中原会頭をはじめとする三役、篠原地域振興委員長がメンバーとして、また、検討部会には高田地域振興副委員長が部会員として参加しております。

# アートの香りも高い 入賞作品が決定

当所では観光客や網走市民に当地の特徴的な施設の魅力を伝えようと、平成21年度から夏の7～8月までの2ヶ月間、3施設（網走市立郷土博物館、北海道立北方民族博物館、網走市立美術館）においてライトアップを実施してきました。

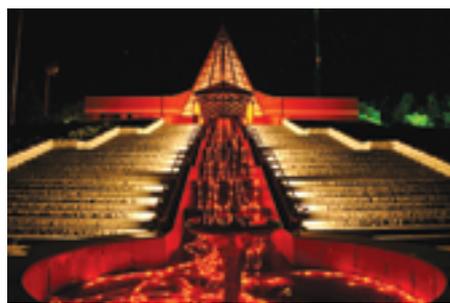
この取り組みも網走の夏の風物詩として定着しつつあることから、この魅力をより一層引出していくことを目的にフォトコンテストを開催し、ライトアップされた各施設を被写体とした写真を募集しました。

10月中旬にご応募いただいた全10作品の中から、当所中原章博会頭をはじめ、鈴木秀幸当所観光委員長、網走市在住のカメラマン大島秀昭さん他、各施設の代表者の方々を審査員とした審査会を開催した結果、次のとおり入賞作品が決定しました。

また、入賞者には賞状の他、副賞として活☆朝茹たらバガニなど3万円分の網走市の特産品が送られました。



網走市立郷土博物館 安喰 誠さん  
タイトル「郷土博物館と光と音のコラボ」



北海道立北方民族博物館 田宮 一弘さん  
タイトル「そびえ立つ北方」



網走市立美術館 今村 朋慎さん  
タイトル「雨の乙女」

## 元気な会員さん

## かねます商店(金川商店)



▲店前で蒲焼を焼くこともある



▲魚はていねいにさばく

お客様に喜んで  
もらえる試みも



今回、紹介する会員さんは、中心商店街（アパート4）で鮮魚店を営んでいる『かねます商店』さんです。

初代は石川県金沢市の出身、明治後期に網走に移住され、それ以後歴史を刻み現経営者の金川英司さんが4代目となります。移住当時の網走は魚が豊富に獲れ、漁師をやりながら獲った魚を売っていたのがはじまりだそうです。その後、時代の流れの中で幾多の困難に直面しましたが、その都度、見事克服し現在の地盤を築き上げました。

平成に入り、中心市街地と郊外店の二極化が進展、中心市街地にとっては大変厳しい時代を迎えました。

英司さんが事業を引継いだのはまさにそのような時でした。

量販店に負けない小回りのきいたサービスが必要との考えに立ち、現在では地元の新鮮な材料を活かして付加価値を付けるために食材を目の前でさばき、飲食スペースを確保して食してもらうイトコーナーを設置するなど新たなサービスを提供し、お客様に好評を得ています。

最後に今後の展望をお聞きしたところ「商店街の一員として、人と人の絆やコミュニケーションを改めて大事にしていきたいと考えている。これからもお客様に喜んでもらえるよう新たなことにチャレンジしていきたい。」と力強くお答えいただきました。

# YEGだより

## 網走商工会議所青年部活動報告

網走商工会議所青年部（YEG）は、当地域の振興発展や会員相互の親睦、企業経営者としての研鑽を積むことを目的に活動しております。

現在、71名の会員が所属。目的実現のためにメンバーが一丸となって各種事業を実施しております。

さて、3月11日に起きた東日本大震災によって、東北地方に未曾有の大災害をもたらしました。亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

当会ではこの災害を厳粛に受け止め、被災地にて援助活動を行った方をお招きし、現地の状況や網走市の防災体制について講義を受けました。また、被災地への支援活動を行っている方の応援をしようと、チャリティー屋台を開催し、得た利益を全額網走市に寄付する事業を行ってまいりました。

これらの活動のほか、当市のまちづくり活動として、「第65回あばしりオホーツク夏まつり」への協力や市内青年団体により構成する網走青年団体連合会主催の「網走一番！秋祭り」に参画、当会の会員同士の親睦と組織力向上を目的とした、ボウリング大会や近隣で組織するYEGと共にソフトボール大会を開催。また、「北海道商工会議所青年部連合会」現会長（武田佳彦氏）をお招きし、YEG活動の意義や地域振興の重要性を共有したほか、志を同じくする各地のYEGメンバーと交流するなど積極的に活動をしてまいりました。

今後もメンバーが一丸となり、多くの方々と協力をしながら、地域振興の一翼を担って参ります。今後とも皆様方のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

※網走商工会議所青年部では、メンバーを募集しております。入会に関する詳細事項などは、網走商工会議所内YEG事務局（43-3031）木村までご連絡下さい。

※網走商工会議所青年部が運営するブログ『あばぶろ』を毎日更新！網走の色々な情報が満載ですので、是非ご覧下さい！（<http://www.abablog.jp>）

### 6月例会



震災被災地の支援活動をされた講師からお話を頂きました。

### 10月例会



屋台を実施し、震災被災地への活動支援金（121,225円）を網走市に寄付

## 網走商工会議所女性会活動報告

# 女性会だより

網走商工会議所女性会（会長 遠藤靖恵・会員33名）は、会員相互の親睦と企業経営者のパートナーとして研鑽を積むことを目的に毎月1回の例会を基本に活動しております。

本年取り組んできた活動としては、地域への協力活動として、当市「あばしりオホーツク夏まつり」のメイン行事の一つである「流水おどり」参加者に飲物を配布するなどの実行委員会への協力やこれからの街づくり、市制の方向がどうなるかの関心を持ち活性化が進む市議会を見学しようと「網走市議会の一般質問本会議」を傍聴しました。

講習会関連では、健康管理として整体協会・リラックス健康体操指導者を講師に迎え健康な身体を維持する知識と身体に負担のかからない呼吸法を取り入れたヨガによる「リラックス健康体操」を学んだ他、「マンバッカ（手袋）づくり」や「フラワーアレンジメント」の体験例会を実施しております。



今後も市内で開催するイベントへの協力や講習会等とおして、会員企業の発展及び商工会議所活動の一端を担えるよう積極的に活動を行って参ります。

女性会では一緒に活動していただける会員を募集しております。興味のある方はお気軽に女性会事務局（千田）までお問合せ下さい。



## 第47回あばしりオホーツク流氷まつり 冰雪像制作グループ募集!

流氷まつりは、本年で47回目を迎えることとなりました。ここまで継続して開催して来れたのは、先人たちの苦勞のおかげと感謝する次第でございます。

『第47回あばしりオホーツク流氷まつり』は、平成24年2月10日(金)～12日(日)までの3日間、網走商港を舞台に開催いたします。

会社内の仲間意識や友達同士の絆を深めるためにも是非、冰雪像の制作にご協力願います。

- ★制作期間 平成24年1月21日(土)～2月8日(水)まで(※予定)
- ★制作場所 網走商港埠頭会場
- ★制作人数 人数に制限はございません。
- ★記念品 参加者全員に記念品が配られます。
- ★休憩所 会場に用意しております。
- ★申込締切 平成24年1月6日(金)
- ★取組概要 小規模な雪像を制作する場合、2～5名で1、2週間で制作可能です。

### ■お問い合わせ先：

あばしりオホーツク流氷まつり実行委員会  
制作部会 事務局 大西まで  
網走商工会議所内 TEL (0152) 43-3031  
FAX (0152) 43-6615



# /お/知/ら/せ/



## □年末年始 当所業務のご案内

- 12月30日(金)は午前中をもって業務を終了します。
- 12月31日(土)～1月5日(木)は閉所させていただきます。
- 1月6日(金)より通常業務となります。

当所並びに網走産業会館をご利用する皆様へ

## 駐 車 場 の ご 案 内

当所会館向かいにございます  
ホテルサンパーク様横の駐車場  
(網走商工会議所用)をご利用  
いただきますようよろしくお願い  
申し上げます。



## ミニドック検診 のお知らせ

事業主や従業員の皆様の健康管理  
に是非お役立て下さい!

- 日時：2月17日(金)～20日(月)
- 会場：網走市保健センター  
(網走市北3条西4丁目)

★ミニドック検診の詳細については、  
同封の案内文書をご覧ください。

# 迎春

## 総合火災共済、普通火災共済、新価共済特約

みなさまのニーズに合わせて大切な財産をしっかりお守りいたします。

### 総合火災共済のおすすめ

※ 普通火災共済より補償範囲が拡大します。

お申し込み・お問い合わせは…**網走商工会議所**へ

北海道火災共済協同組合 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 TEL.011-231-1322

相談所だより

## 決算・確定申告相談はお早めに!

平成23年分の所得税・消費税の確定申告が2月16日(木)から始まります。

「申告書の書き方、決算の仕方がわからない!」という個人事業者を対象に決算書・確定申告書作成等の事務手続きについて支援いたしますので、お気軽にお越しください。

- とき 平成24年**2月1日(水)～3月15日(木)**  
(土・日曜日、祭日を除く)  
午前9時30分～午後4時  
相談日時につきまして、事前にご連絡下さい。

- ところ 網走商工会議所 TEL(0152)43-3031

ご相談時にお持ちいただくもの

- ・税務署から送付される決算書及び確定申告書用紙  
※e-tax(電子申告)の場合は事前にお伝え下さい。
- ・生命保険料、損害保険料の控除証明書
- ・国民健康保険料及び国民年金の支払い額(証明書)がわかるもの
- ・医療費等控除を受けたいものの書類
- ・営業のほか、年金、給与、不動産等の収入のある方は、その源泉徴収票、収支明細書等
- ・印鑑
- ・平成23年分の帳簿類など

※個人情報の保護には万全を期しておりますので、ご安心下さい。

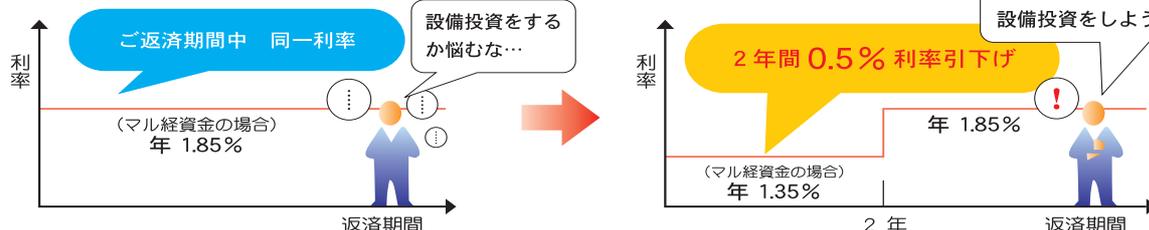
## 日本政策金融公庫融資のお知らせ

### 設備資金貸付利率特例制度のご案内

国の第三次補正予算の成立に伴い、東日本大震災や急激な円高により景気が悪化している経済状況の下、設備投資の促進を図るため、設備資金の当初2年間の利率を0.5%(年利)引き下げる「設備資金貸付利率特例制度」の取扱いをしております。

#### 政府の経済対策により設備資金の利率が低減!!

(従来)〔基準利率で5年返済の場合〕



設備資金貸付は  
利率の低減も!

ご利用いただける方	次の融資で設備資金をご利用される方 1 普通貸付 2 特別貸付(挑戦支援融資制度及び海外展開資金を除く) 3 経営改善貸付(マル経融資も対象となります) 4 生活衛生貸付(生活衛生改善貸付を含む) 5 東日本大震災復興特別貸付
ご融資額	各融資制度に定めるご融資額以内
ご返済期間	各融資制度に定めるご返済期間以内
利率(年利)	各融資制度に定める利率-0.5%(基準金利 2.15%)
引き下げ期間	ご融資から2年間。ただし、特定被災区域内(※)においては、雇用の維持または拡大に伴う設備資金を行う場合は、適用した融資制度に定める融資期間

※特定被災区域については、下記までお問合せください。

#### お問合せ先



網走商工会議所中小企業相談所 TEL 43-3031までお問合せください。  
日本政策金融公庫北見支店 TEL 0157-24-4115もしくは